

砂防メール かごっま

発行：鹿児島県土木部砂防課

第38号 H29.8



「西郷どん」キャンペーン ロゴマーク

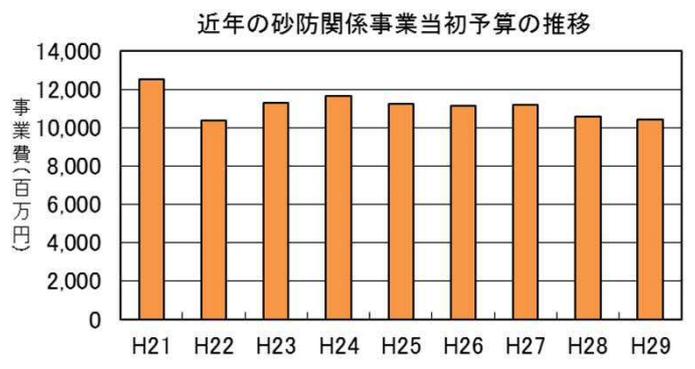
平成29年度砂防関係事業当初予算

県では、土砂災害から住民の生命・財産を守り、県土を保全し、安全で豊かな地域づくりを進めるため、土砂災害対策を推進しています。平成29年度は、近年、土砂災害が発生した箇所、要配慮者利用施設や重要交通網を保全する土砂災害防止施設の整備、市町村の警戒避難体制の整備を支援する土砂災害警戒区域等の基礎調査などのソフト対策を重点的に推進します。

当初予算 (百万円)

事業名	平成28年度	平成29年度	対前年度比
公共事業	9,800	9,800	1.00
砂防事業	5,481	5,255	0.96
急傾斜事業	2,523	2,545	1.01
地すべり事業	801	1,018	1.27
情報基盤	21	6	0.29
基礎調査	975	975	1.00
県単公共事業	774	631	0.82
砂防関係事業費	10,574	10,431	0.99

※災害関連事業費・砂防管理事業費は除きます。



平成29年度地区土砂災害防止対策連絡調整会の開催

土砂災害に係る警戒避難体制の整備促進を図るため、県内各地区で年1回以上、地区土砂災害防止対策連絡調整会を開催しています。

今年度も出水期を前に土砂災害の警戒避難に関する認識を関係機関で共有するため、4月下旬～5月中旬にかけて、県内9地区で地区土砂災害防止対策連絡調整会を開催しました。

各市町村及び県出先機関の防災、砂防、治山、建築等業務担当課長のほか、保健福祉及び教育行政の担当課長もメンバーに加えて実施しました。

会では県内における近年の土砂災害や土砂災害警戒区域等の指定、土砂災害警戒情報について議論が交わされました。

平成29年度地区土砂災害防止対策連絡調整会の実施状況

開催日	県振興局など	参加市町村
4月25日(火)	大島支庁徳之島事務所	徳之島町, 天城町, 伊仙町
4月26日(水)	大島支庁沖永良部事務所	和泊町, 知名町, 与論町
5月9日(火)	熊毛支庁	西之表市, 中種子町, 南種子町, 屋久島町
5月10日(水)	南薩地域振興局	枕崎市, 指宿市, 南さつま市, 南九州市
5月11日(木)	始良・伊佐地域振興局	霧島市, 始良市, 伊佐市, 湧水町
5月12日(金)	大島支庁(徳之島・沖永良部事務所を除く)	奄美市, 大和村, 龍郷町, 瀬戸内町, 喜界町, 宇検村
5月16日(火)	鹿児島地域振興局	鹿児島市, 日置市, いちき串木野市, 三島村, 十島村
5月19日(金)	北薩地域振興局	薩摩川内市, さつま町, 阿久根市, 出水市, 長島町
5月22日(月)	大隅地域振興局	鹿屋市, 垂水市, 東串良町, 錦江町, 南大隅町, 肝付町, 曾於市, 志布志市, 大崎町

平成29年度鹿児島県土砂災害対策アドバイザー会議

平成29年5月29日(月)に平成29年度第1回目の土砂災害対策アドバイザー会議が開催されました。

会議には県の土砂災害対策アドバイザーの委員として委託をしている5名の学識経験者にご出席いただき、近年の土砂災害箇所の復旧状況や平成28年台風16号による土砂災害の実態等について砂防課より説明を行い、復旧対策等について助言をいただきました。

【土砂災害対策アドバイザー】

下川 悦郎	鹿児島大学地域防災教育研究センター特任教授
北村 良介	鹿児島大学名誉教授
地頭 隆	鹿児島大学農学部教授
井村 隆介	鹿児島大学大学院理工学研究科地球環境科学専攻准教授
酒匂 一成	鹿児島大学大学院理工学研究科海洋土木工学専攻准教授



「土砂災害防止の集い2017」を開催しました

土砂災害による被害の防止・軽減を図るため、梅雨期を前に市町村長をはじめ、防災担当者及び一般県民の土砂災害に対する意識高揚をめざす取組のひとつとして、市町村社会基盤整備推進協議会と県の共催で「土砂災害防止の集い2017」を開催しました。

今年度は、基調講演の他に、鹿屋市と始良市において取り組んだ災害時の避難対策や今後の取組等についてご報告いただき、これからの防災を考える上での契機となりました。集いには、市町村長、市町村防災担当者及び建設技術者等の防災関係者など約360名が参加しました。

◎日 時 平成29年5月17日(水) 13時30分～16時00分

◎場 所 市町村自治会館

◎プログラム

■ 基調講演 その1

「地震と土砂災害」

地頭 隆(鹿児島大学農学部砂防学研究室教授)

■ 基調講演 その2

「熊本地震による土砂災害とその対応について」

松尾 竜也(熊本県土木部河川港湾局砂防課課長補佐)

■ 災害を振り返って～わがまちの防災対策～

・鹿屋市長 中西 茂 市長

・始良市長 笹山 義弘 市長



会場の様子



地頭 隆教授の講演



松尾課長補佐の講演



中西鹿屋市長の講演



笹山始良市長の講演

地域防災リーダー養成講座

県では、防災に関する実践的知識と技術を有し、防災活動等の指導的役割を担う人材を鹿児島県地域防災リーダーとして育成するため「県地域防災リーダー養成講座」を年2回開催しています。

7月30日(日)に県防災研修センター(始良市)で開催された第1回目の講座では、県土木部砂防課の田村課長が近年の土砂災害発生状況やその対策について講義を行い、各地域公民館長や自主防災組織リーダーなど多数の方が出席し、熱心に聴き入っていました。



田村砂防課長による講義



熱心に聴き入る受講者

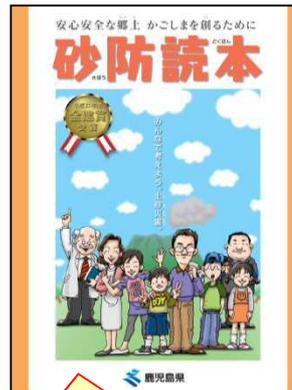
平成28年度防災教育の推進(実績)

土砂災害の防止には、砂防堰堤等の整備によるハード対策の他、地域住民が適切な判断・行動をとることが必要であり、小中学校等における土砂災害に対する防災教育を充実し、子供の頃から土砂災害に関する知識を涵養することが重要となります。

このため、県では過去の大災害等を経験したことにより得た教訓、土砂災害に関する知識等を後世・次世代に伝承し、災害時に迅速的確な避難行動がとれるよう、鹿児島を題材とした『砂防読本』を平成22年7月に作成しました。また各地域振興局において管内の小学校等を訪問し、『砂防読本』を活用した出前講座や現場見学会を開催しています。

平成28年度砂防読本を活用した出前講座実施状況

	実施日	振興局等	学校名等	学年	参加人数	現場見学会
1	平成28年5月14日	大島	奄美市立住用中学校	全学年	13人	
2	平成28年5月14日	瀬戸内	瀬戸内町立薩川小学校	全学年	7人	
3	平成28年5月24日	大島	奄美市立知根小学校	全学年	8人	
4	平成28年5月24日	瀬戸内	瀬戸内町立阿木名小学校	3~6年	31人	
5	平成28年5月25日	屋久島	屋久島町立八幡小学校	全学年	51人	
6	平成28年5月31日	大島	奄美市立緑が丘小学校	全学年	28人	
7	平成28年6月3日	大島	大和村立今里小学校	全学年	13人	
8	平成28年6月9日	大島	奄美市立住用小学校	全学年	20人	
9	平成28年6月14日	大島	龍郷町立赤徳小学校	6年	16人	
10	平成28年7月8日	大島	龍郷町立龍郷小学校	全学年	23人	
11	平成28年10月24日	喜界	喜界町立早町小学校	4~6年	44人	
12	平成28年10月28日		鹿児島大学工学部海洋土木工学科	3年	50人	
13	平成28年11月8日	徳之島	徳之島町立亀津小学校	4年	78人	○
14	平成28年12月16日	鹿児島	鹿児島工業高校	2年	35人	○
15	平成29年2月15日	砂防課	特別養護老人ホーム慈眼寺園	施設職員	35人	
16	平成29年2月17日	沖永良部	和泊町立内城小学校	5・6年	17人	
17	平成29年2月16日	沖永良部	和泊町立国頭小学校	5年	22人	
合 計					491人	



『防災教育の推進(砂防読本の作成)』は、地域の防災力を高めるための取組が評価され、全日本建設技術協会から平成22年度「全建賞」の表彰を受けました。

○ 現場見学会の様子



現場見学会〔亀津小学校〕(徳之島町) H28.11.8

○ 出前講座の様子



出前講座〔薩川小学校〕(瀬戸内町) H28.5.14



土砂災害ジュニアマスター認定書



出前講座〔早町小学校〕(喜界町) H28.10.24

出前講座終了後に、一人ひとりに「県土砂災害ジュニアマスター認定書」が贈られました。

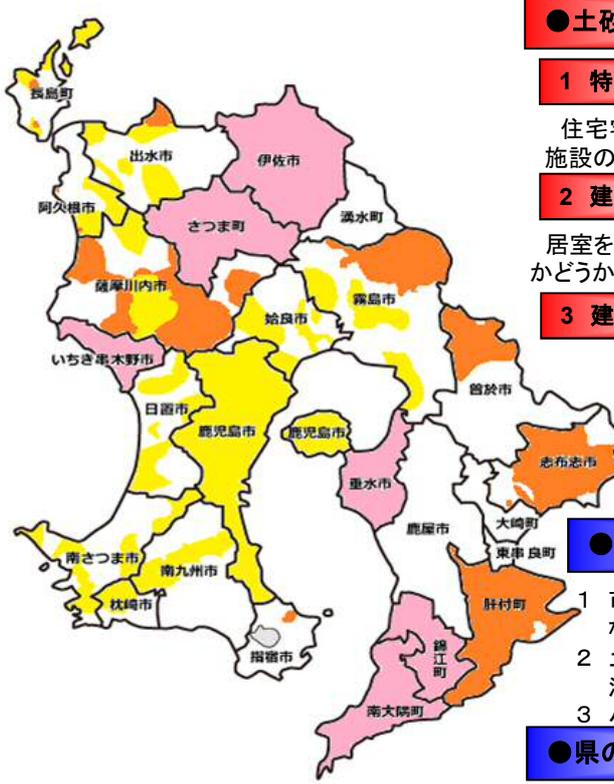
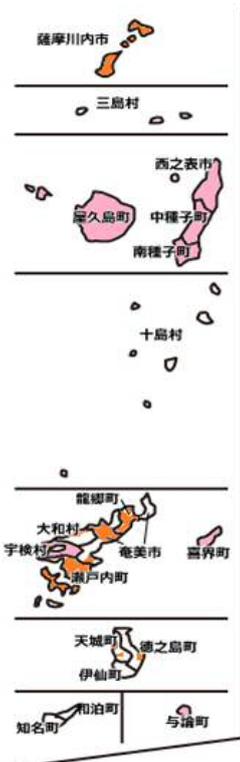


出前講座〔阿木名小学校〕(瀬戸内町) H28.5.24

土砂災害警戒区域等の指定状況

平成29年8月1日現在

- 土砂災害警戒区域の指定が完了した区域
- 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の指定が完了した区域
- 一部の土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の指定が完了した区域



●土砂災害警戒区域に指定されると

警戒避難体制の整備(8条)

土砂災害から生命及び身体を守るため、災害情報の伝達や避難が早くできるように警戒避難体制の整備が図られます。

●土砂災害特別警戒区域に指定されると

1 特定開発行為に対する許可制(10条)

住宅宅地分譲や、老人ホーム・病院などの災害時要援護者関連施設の建築を目的とした開発行為には許可が必要です。

2 建築物の構造規制(24条)

居室を有する建築物の構造が、想定される衝撃に対し安全かどうか、建築前に建築確認がされます。

3 建築物の移転及び支援措置(26条)

著しい損壊が生じる恐れのある建築物の所有者等に対し、移転等の勧告が図られ勧告による移転者には融資等の支援措置があります。

【支援措置】

- ・住宅金融支援機構の融資
- ・がけ地近接等危険住宅移転事業による補助

●市町村の役割(警戒避難体制の整備)

- 1 市町村地域防災計画に、土砂災害を防止するために必要な警戒避難体制に関する事項について定める。(8条1項)
- 2 土砂災害に関する情報の要配慮者利用施設への伝達方法を定める。(8条2項)
- 3 ハザードマップ作成等の措置を講じる。(8条3項)

●県の役割(市町村の支援)

- 1 土砂災害警戒区域等を指定する。
- 2 基礎調査結果を公表する。
- 3 土砂災害警戒情報、雨量情報等を発信する。

鹿児島県における土砂災害警戒区域等の指定状況(指定年度)

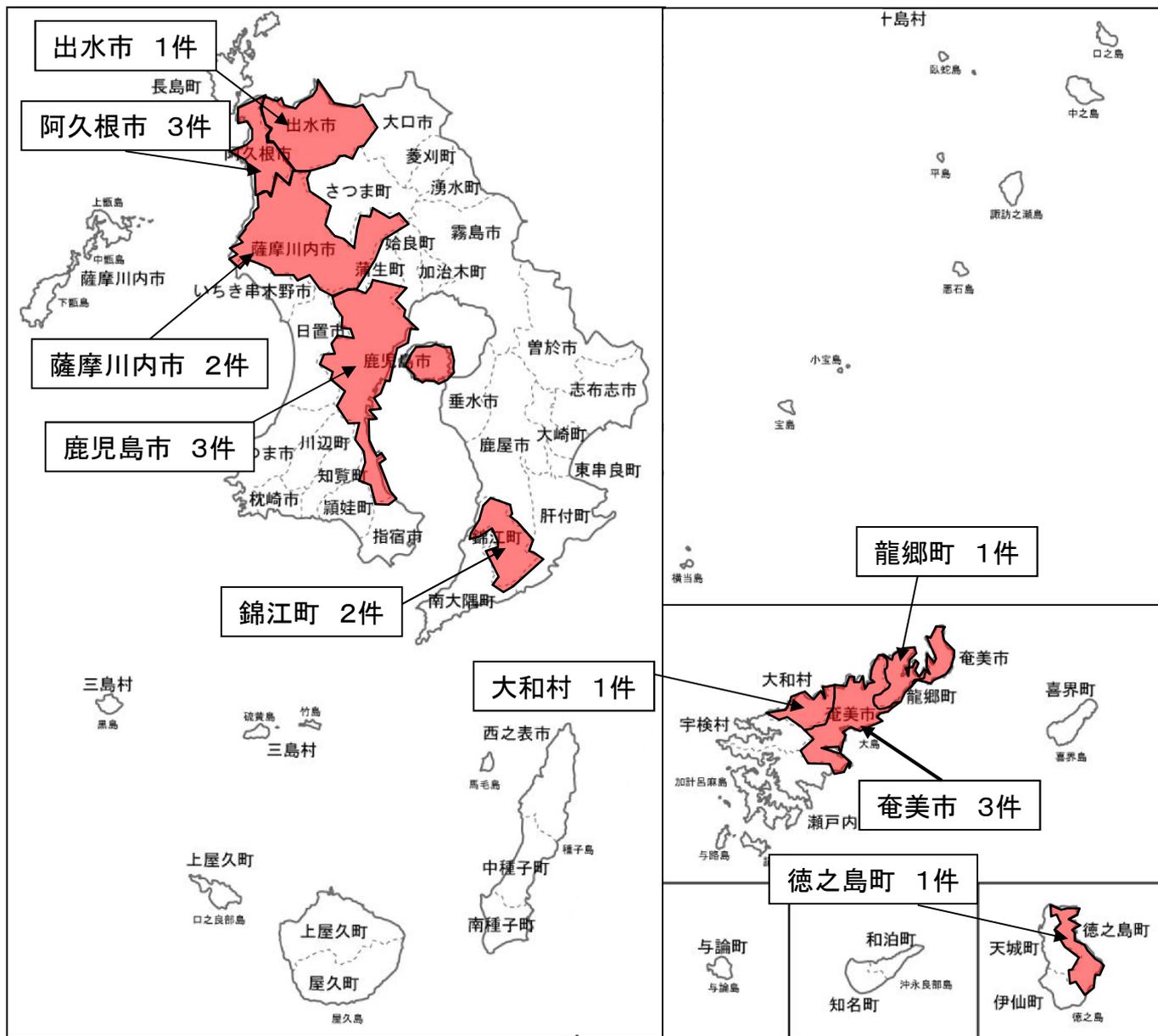
市町村名	H16~21年度		H22年度		H23年度		H24年度		H25年度		H26年度		H27年度		H28年度		H29年度		合計	
	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別	警戒区域	うち特別		
日置市	480																		480	0
霧島市	787				9	9									846	945			1,642	954
いちき串木野市(完)	243														248	464			491	464
南さつま市	488				15	14													503	14
姶良市	306																		306	0
鹿児島市(Y完)	3,267																		3,267	0
枕崎市	140				6	6													146	6
阿久根市	399						11	6							12	24			422	30
出水市	330						2	2							7	57			339	59
薩摩川内市	619				18	11	429	387	290	265	262	239	402	362	272	244			2,292	1,508
南九州市	233				6	5													239	5
長島町	271														1	48			272	48
垂水市(完)	351	289					-7												351	282
錦江町(完)	317	306																	317	306
南大隅町(完)	476	426					-3												476	423
さつま町(完)	400	378	400	372	609	558								1	1				1,410	1,309
伊佐市(完)	302	288	257	253	154	145													713	686
肝付町			72	69	84	71	139	133	89	84					273	257			657	614
西之表市(完)					113	104			89	85									202	189
指宿市					13	8					2		53	49					68	57
屋久島町(完)					12	9					308	287							320	296
鹿屋市					16	14	8	8											24	22
曾於市					6	6	125	116	27	24	75	74	27	25					260	245
大崎町					1	1													1	1
志布志市					150	146	86	82	115	110	66	65	39	39					456	442
奄美市					121	114	72	63			80	76	344	306	9	8			626	567
瀬戸内町					4	2	59	39	50	45			59	57	88	82			260	225
徳之島町					4	4									36	36			40	40
中種子町(完)							65	58	13	13									78	71
天城町							6	5									34	34	40	39
宇検村(完)							16	12											164	130
大和村									6	6	25	24	9	9					40	39
龍郷町									35	28	35	31	98	96	35	29			203	184
南種子町(完)									32	31	41	40	115	102					188	173
喜界町(完)											2	2			24	21			26	23
与論町(完)														56	56				56	56
伊仙町																			36	35
合計	9,409	1,687	729	694	1,341	1,217	1,018	911	748	693	930	866	1,202	1,101	1,964	2,304	70	69	17,411	9,542
36市町村	17市町	5市町	3市町	3市町	18市町	18市町	12市町村	12市町村	11市町村	11市町村	10市町村	9市町村	10市町村	10市町村	14市町村	14市町村	2市町村	2市町村	37市町村	34市町村

県内の土砂災害発生状況(平成29年)

(H29.8現在)

本県は、県土の大半をシラス等の特殊土壌に覆われており、梅雨前線や台風による豪雨の影響で土砂災害が発生しやすい地域です。

今年は奄美地方が5月13日から6月29日まで、九州南部では6月6日から7月13日までが梅雨期となりました。土砂災害として、16件のがけ崩れと、1件の土石流等が発生し、人家等に被害が出ました。近年の雨の降り方として、短時間で局所的に急に強く降るゲリラ豪雨が増えています。



【土砂災害(1月~8月合計)】

土砂災害発生件数 17件 (9市町村)
(がけ崩れ16件, 土石流等1件)

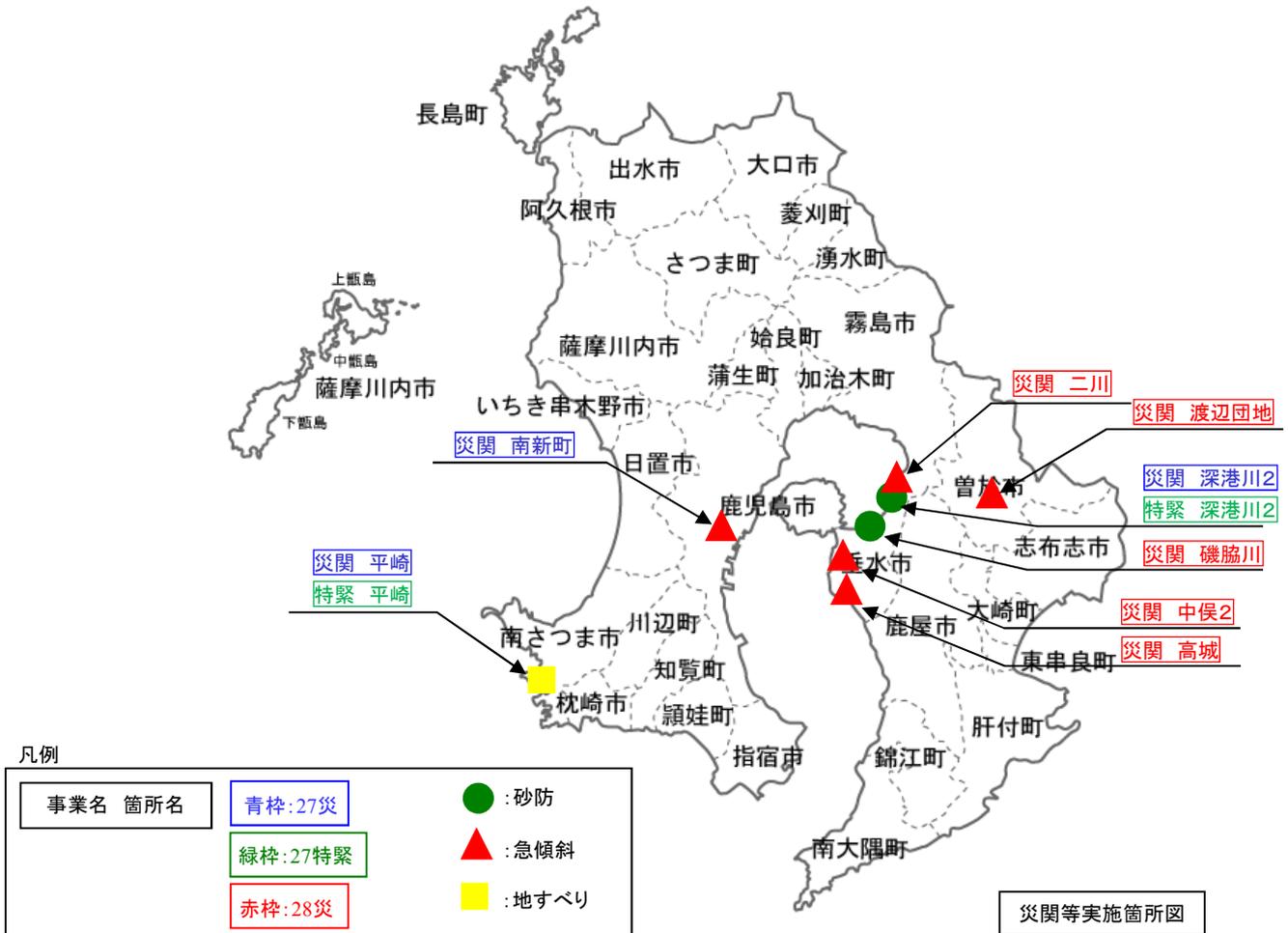
【被災状況】

○人的被害	無し
○家屋等被害	一部破損3件 非住家 1件

平成27・28年土砂災害の対応状況

平成27年の梅雨前線や平成28年の台風16号による集中豪雨により鹿児島県内の多くの箇所で土砂災害が発生し、人的被害や家屋被害を受けました。

このため、災害関連緊急砂防事業や特定緊急砂防事業等により早期復旧及び対策工事を推進しています。



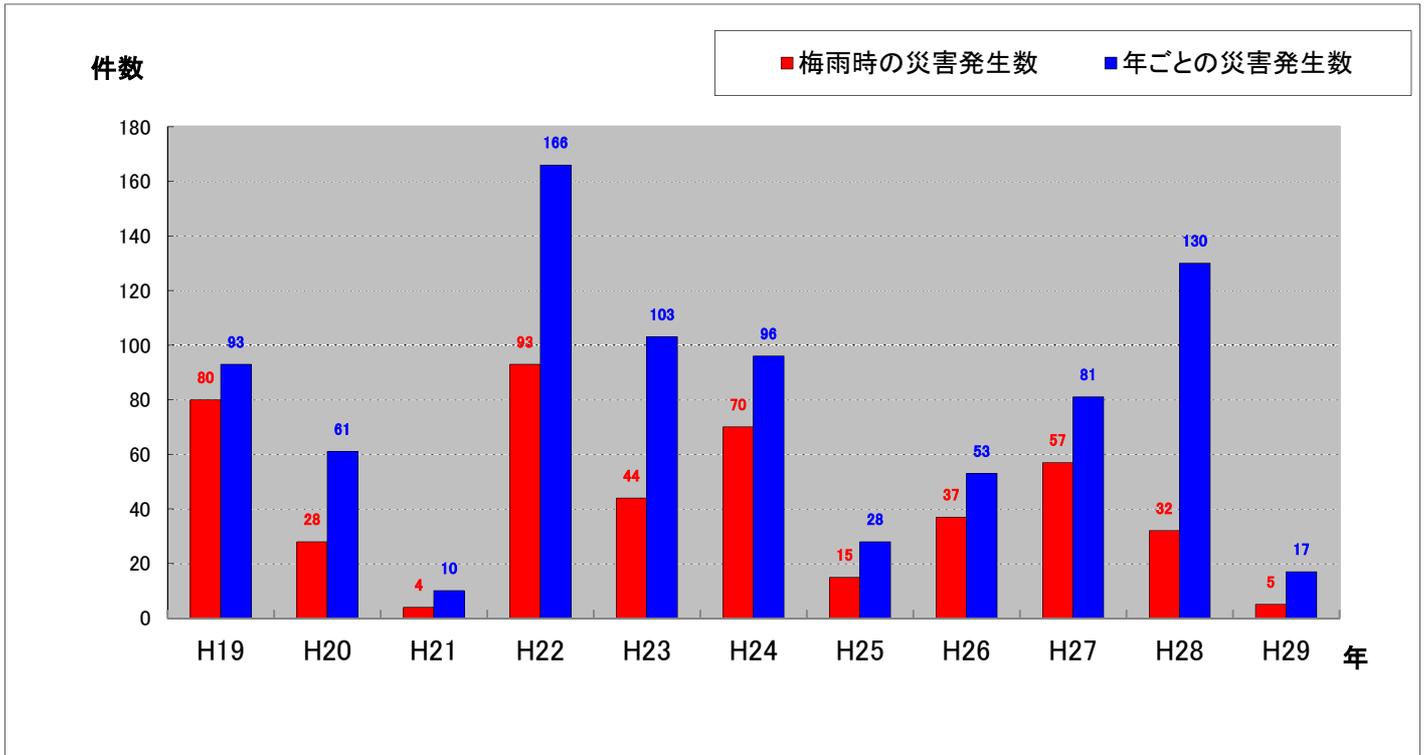
平成27年度災害

事業名	市町村名	地区	進捗状況
災害関連緊急砂防事業	垂水市	深港川2	完了
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	鹿児島市	南新町	完了
災害関連緊急地すべり対策事業	南さつま市	平崎	完了
特定緊急砂防事業	垂水市	深港川2	実施中
特定緊急地すべり対策事業	南さつま市	平崎	実施中

平成28年度災害

事業名	市町村名	地区	進捗状況
災害関連緊急砂防事業	垂水市	磯脇川	実施中
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	垂水市	中俣2	実施中
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	垂水市	高城	実施中
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	垂水市	二川	実施中
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	曾於市	渡辺団地	実施中

近年の土砂災害発生件数の比較(H29.8現在)



土砂災害の恐れのある要配慮者利用施設に関する調査結果

鹿児島県(砂防課, 保健福祉部, 青少年男女共同参画課, 学校施設課, 学事法制課)は, 土砂災害の恐れのある要配慮者利用施設について, 毎年見直しを行うこととしており, 今回その調査結果がまとまりました。県は, その結果を市町村へ通知するとともに, 要配慮者利用施設に係る土砂災害対策を県の重点施策と位置づけ, ハード・ソフト両面から積極的に推進していきます。

【調査結果】

平成29年3月31日時点

	所管別	施設数	土砂災害危険箇所・土砂災害警戒区域の中にある施設数	
			土砂災害危険箇所	土砂災害警戒区域の中にある施設数
要配慮者利用施設 (厚労省所管分)	保健福祉部※1	6,499	603	552
	青少年男女共同参画課※2	1,301	94	81
	合計	7,800	697	633

	所管別	施設数	土砂災害危険箇所・土砂災害警戒区域の中にある施設数	
			土砂災害危険箇所	土砂災害警戒区域の中にある施設数
要配慮者利用施設 (文科省所管分)	学校施設課※3	925	284	247
	学事法制課※4	40	14	14
	青少年男女共同参画課※5	153	18	16
	合計	1,118	316	277

※1: 老人福祉関係施設, 身体障害者社会参加支援施設, 地域活動支援センター, 障害者福祉サービスの用に供する施設, 医療関係施設など

※2: 保育園, 認定こども園, 託児所, 児童館など

※3: 特別支援学校, 公立幼稚園, 小学校, 中学校, 高等学校など

※4: 私立小学校(中学校, 高校)など

※5: 私立幼稚園など

※6: 今回より集計が厚労省と文科省に分かれている為, H28集計分については表示していない。

※7: 施設数については各課への調査結果による。

平成29年度土砂災害・全国防災訓練の実施

6月の土砂災害防止月間の取り組みとして、平成29年6月4日(日)に地域住民や市町村、県、国、防災機関等が参加して「土砂災害・全国防災訓練」を実施しました。

これは土砂災害に対する警戒避難体制の強化や防災意識の向上を目的として平成18年度から実施しているもので今年度で12回目となり、県や市町村、消防団、地域住民の方々など県内約1,800名が参加し、土砂災害を想定した実働避難訓練や県・市町村の防災業務担当者間における情報伝達訓練を実施しました。

〔平成29年6月4日(日)参加市町村数〕 15市18町3村 計36市町村(※4市2町1村は別日程で実施)

〔避難訓練の様子〕



【枕崎市】



【志布志市】



【長島町】

〔情報伝達訓練の様子〕



【県砂防課】



【県出先機関】

土砂災害防止月間・街頭PR活動

土砂災害防止月間の広報活動の一環として、平成29年6月1日に鹿児島市の中町アーケード内(山形屋前)で街頭PRを行いました。

当日は、国土交通省大隅河川国道事務所、鹿児島市、鹿児島県町村会及びNPO法人鹿児島砂防ボランティア協会のご協力をいただき、通行中の県民の方々に土砂災害防止啓発チラシの配布と説明を行いました。



実施日時:平成29年6月1日(水)10:30~11:30
実施場所:鹿児島市、中町アーケード内(山形屋前)
配布枚数:1,500枚
参加人数:28人

土砂災害防止に係る作文・絵画の募集

県では、土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害の体験や様子、土砂災害のおそろしさを訴えるもの、砂防施設を見学したときに見たこと、感じたこと、考えたことを題材にした絵画や作文を募集しています。

応募していただいた方には、応募記念品を用意しております他、絵画、作文の小、中学生部門毎に、最優秀賞1作品、優秀賞2作品を予定しておりますので、たくさんのご応募をお待ちしております。

作文・絵画・ポスター募集のチラシ

ひなん経路の確認をしよう

土砂災害防止月間 6/1→30
がけ崩れ防災週間 6/1→7

平成29年度土砂災害防止についての
絵画・作文を募集します

土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害のようすや砂防しせつ（砂防えん堤など）を見学したときに見たこと、感じたこと、考えたことをドンドン送ってください。

応募について

内容・大きさ	絵画のかき方、大きさは自由。作文は400字詰め原稿用紙で小学生低学年は2枚程度、高学年は4枚程度、中学生は5枚程度。どちらも未発表のものに限ります。
応募期間	6月1日～9月15日まで
送り先	あなたの住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、都道府県庁砂防主管課「土砂災害防止に関する絵画・作文募集」担当あて
賞	最優秀賞／優秀賞
発表	平成30年2月中旬
表彰	平成30年3月中旬に国土交通省又は各都道府県において行います。平成28年度の入賞作品は国土交通省砂防部Webサイトをご覧ください。 http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_h28.html

作文・絵画の応募について

応募テーマ

土砂災害の体験や様子、土砂災害のおそろしさを訴えるもの、砂防施設を見学したときに見たこと、感じたこと、考えたことなど

応募資格

絵画・版画、ポスター、作文ともに小・中学生
※応募者の学校名、学年、氏名を明記してください
※応募作品は未発表のものに限ります

応募内容

土砂災害またはその防止対策に関するもの
・絵画：作品の種類、サイズは自由
・作文：400字詰め原稿用紙で小学校1～3年生は2枚程度、4～6年生は4枚程度、中学生は5枚程度

応募期間

平成29年6月1日～平成29年9月15日まで

送り先・問い合わせ先

鹿児島県庁砂防課工事事務係
住所：〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
電話番号：099-286-3614
FAX番号：099-286-5627

平成28年度受賞作品について

平成28年度は、県知事表彰に加え、絵画(小学生の部)1作品、(中学生の部)1作品、作文(小学生の部)1作品が、国土交通事務次官賞を受賞しています。

平成28年度受賞した絵画・作文については、下記HPをご覧ください。
<http://www.pref.kagoshima.jp/ah08/infra/kasen-sabo/sabo/gekkan.html>

平成28年度募集土砂災害に関する絵画 国土交通事務次官賞



鹿屋市立田崎小学校
5年 下清水 玲良



鹿児島市立明和中学校
3年 富山 龍雅